35011010 ver.01 1-01 C10-015

BUFFALO

外付 Blu-ray ドライブ

らくらく！セットアップシート

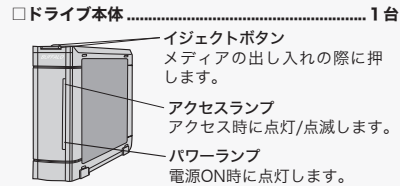
Step.1 パソコンに接続する
Step.2 ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする
Step.3 転送速度を最適化する（USB 接続のみ）
完了

本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。以下の手順で、セットアップを行ってください。

パッケージ内容

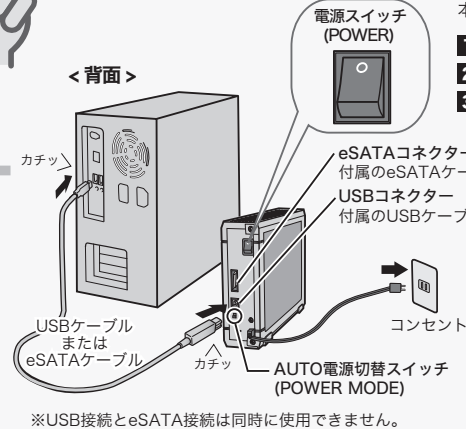
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体 .... 1 台

- イジェクトボタン　メディアの出し入れの際に押します。
- アクセスランプ　アクセス時に点灯/点滅します。
- パワーランプ　電源ON時に点灯します。

接続ケーブル

種類	コネクター形状	数量
□eSATAケーブル（1m）		1本
□USBケーブル（1m）		1本

□ユーティリティーCD（CD-ROM） .... 1 枚
✓らくらくセットアップシート（本紙） .... 1 枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

Step.1 パソコンに接続する

パソコンの電源をONにしてWindowsを起動し、付属のUSBケーブルまたはeSATAケーブルをパソコンに接続します。
本製品を、パソコンに接続すると、OS標準のドライバーが自動的にインストールされます。

1. パソコンの電源をONにしてWindowsを起動します。
2. 本製品の電源ケーブルをコンセントに接続し、電源をONにします。
3. USBケーブルまたはeSATAケーブルをパソコンと本製品へ接続します。

＜背面＞
電源スイッチ（POWER）
eSATAコネクター　付属のeSATAケーブルでパソコンと接続します。
USBコネクター　付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。
カチッ
USBケーブル または eSATAケーブル
コンセント
AUTO電源切替スイッチ（POWER MODE）

※USB接続とeSATA接続は同時に使用できません。

AUTO電源切替スイッチの設定(POWER MODE)

AUTO　：電源スイッチが「ON」の場合、パソコンの電源に連動して自動的に電源のON/OFFが切り替わります。
MANUAL：本製品の電源スイッチで電源をON/OFFできます。パソコンの電源には連動しません。
※パソコンによっては、パソコン本体の電源をOFFにしても本製品の電源がOFFにならないことがあります。その場合、AUTO電源切替スイッチを「MANUAL」にして、本製品の電源スイッチでON/OFFを切り替えてください。

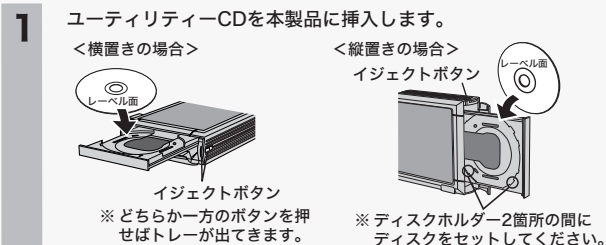
チェック

コンピュータ(マイコンピュータ)に以下のアイコンが追加されましたか？
アイコンが追加されていない場合は、本製品の電源がONになっているか、USBケーブルまたはeSATAケーブルや電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
Windows 7/Vista の場合　Windows XP の場合
※まれにパソコン(Windows)のレジストリ情報が破損しているためにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、弊社ホームページ (buffalo.jp) の検索ウィンドウに半角で「BUF18242」と入力し、検索ボタンをクリックしてください。対策方法をご案内しています。

Step.2 ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink Blu-ray Disc Suite」をインストールします。ディスクの再生や書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink Blu-ray Disc Suiteの詳細は、裏面を参照してください。

1 ユーティリティーCDを本製品に挿入します。

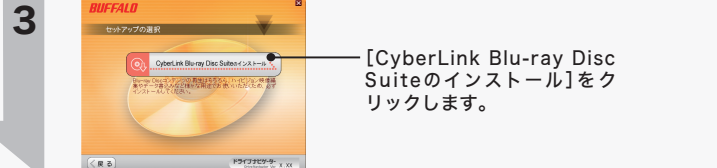
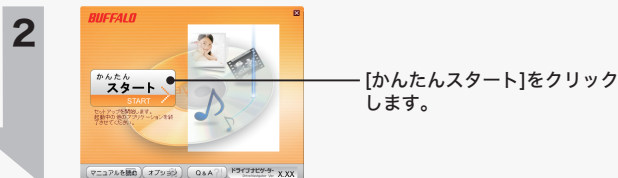
＜横置きの場合＞　＜縦置きの場合＞
レーベル面　イジェクトボタン
※どちらか一方のボタンを押せばトレーが出てきます。
※ディスクホルダー2箇所の間にディスクをセットしてください。

注意
以下の画面が表示されたら？（Windows 7/Vistaのみ）
ユーティリティーCDをセットすると、以下の画面が表示されることがあります。その場合は、以下の箇所をクリックしてください。

[DriveNavi.exeの実行] をクリックします。
[続行] をクリックします。

2

[かんたんスタート]をクリックします。

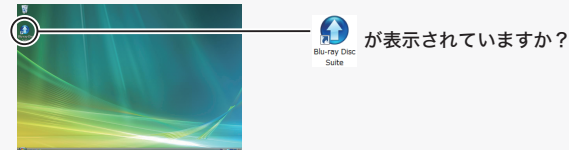
3

[CyberLink Blu-ray Disc Suiteのインストール]をクリックします。

4 インストール画面が表示されますので、画面に従ってインストールします。

注意
- インストールするソフトウェアの選択画面が表示された場合は、すべてのソフトウェアを選択してください。
- インストールに数十分程度かかります。同じ画面のまま停止しているように見えることもありますが、そのままお待ちください。
- ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。
- 旧バージョンのソフトウェアがインストールされている場合は、アンインストールされます。

インストールが完了したら、画面に従ってパソコンの再起動をしてください。

チェック
デスクトップにCyberLink Blu-ray Disc Suiteのアイコンが表示されていますか？
CyberLink Blu-ray Disc Suiteが正常にインストールされると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。表示されない場合は、パソコンを再起動してください。それでも表示されない場合は、CyberLink Blu-ray Disc Suiteを再インストールしてください。

が表示されていますか？

eSATA接続の場合は、以上で完了です。
USB接続の場合は、続いてStep.3へ進んでください。

Step.3 転送速度を最適化する（USB 接続のみ）

本製品の転送速度を最適化する「TurboUSB機能」を有効にし、本製品の性能が最大限発揮できるようにします。TurboUSB機能を有効にしないと、書き込み速度が制限されることがありますので、必ず有効にしてください。

1 ユーティリティーCDを本製品にセットし直します。

1. イジェクトボタンを押して、トレーを出します。
2. CDを入れたまま、トレーを戻します。（イジェクトボタンを押します）

※Windows 7/Vista の場合、自動再生の画面が表示されたら[DriveNavi.exe の実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックします。

2

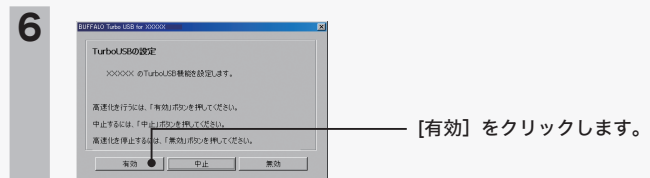
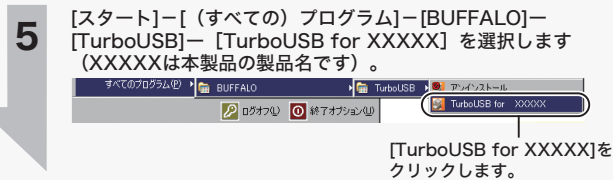
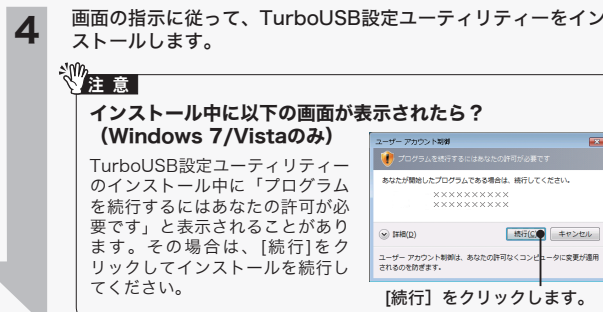
[オプション]をクリックします。

3 [TurboUSBを有効化します] をクリックします。

4 画面の指示に従って、TurboUSB設定ユーティリティーをインストールします。

注意
インストール中に以下の画面が表示されたら？（Windows 7/Vistaのみ）
TurboUSB設定ユーティリティーのインストール中に「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されることがあります。その場合は、[続行] をクリックしてインストールを続行してください。
[続行] をクリックします。

5 [スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[TurboUSB]－ [TurboUSB for XXXXX] を選択します（XXXXXは本製品の製品名です）。
[TurboUSB for XXXXX]をクリックします。

6 [有効] をクリックします。

注意
「対象となるデバイスが接続されていません」や「TurboUSB機能を有効化できませんでした」と表示されたときは？
付属ソフトウェアのインストール後に再起動していないか、本製品が正しく接続されていない可能性があります。[OK]をクリックして画面を閉じた後、パソコンを再起動してください。パソコンの再起動後、本製品が正しく接続されているか確認し、再度手順5から行ってください。

7 「TurboUSB機能を有効にしました。パソコンを再起動します」と表示されたら、[再起動]をクリックします。

メモ
TurboUSB機能の設定を変更する場合や、設定の確認を行う場合は、裏面の「TurboUSBについて」を参照してください。

チェック
■Windows 7の場合
裏面を参照して、TurboUSBが有効となっているか確認してください。
■Windows Vista/XPの場合
タスクトレイのアイコン(、)をクリックしたときに、表示されるメニューに「TurboUSB」の文字が入っていますか？
表示されていない場合は、TurboUSBが有効になっていません。TurboUSBが有効になっていないと、書き込み速度が制限されることがあります。Step.3の手順を再度行って有効にしてください。
「TurboUSB」と表示されていますか？

以上で完了です。
ディスクの再生や書き込み、映像の編集などには、CyberLink Blu-ray Disc Suiteを使用します。画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご覧ください。

本製品の取り外し

USB 接続の場合

パソコンの電源スイッチが ON のときに本製品を取り外すときは、本製品からメディアを取り外した後、次の手順で行ってください。

メモ
パソコンの電源スイッチがOFFのときは、そのまま取り外せます。

■Windows 7 の場合
本製品にアクセスしていないことを確認して、本製品を取り外してください。
※本製品の取り外し時にパソコンの操作は必要ありません。タスクトレイのアイコン（ ）は、メディアの取り出しに使用します。

■Windows Vista/XP の場合
1. タスクトレイに表示されているアイコン（ 、 のいずれか）をクリックします。
※一部の製品ではクリックではなく、右クリックの場合があります。
2. 取り外し（または停止）のメニュー項目をクリックします。
3. 本製品を安全に取り外すことができるというメッセージが表示されたら、本製品を取り外します。

メモ
Windows Vista/XPの場合、本製品の取り外し(または停止)のメニューに表示されるデバイス名は製品によって異なります。デバイス名については、仕様を参照してください。

eSATA 接続の場合

パソコンの電源を OFF にした後、本製品の電源を OFF にして取り外してください。

Q&A/画面で見るマニュアル

Q&A

ユーティリティーCDを本製品にセットしたときに表示される画面（ドライブナビゲーター）から［Q&A］をクリックするとパソコンにインストールされます。インストール後は、デスクトップにあるBUFFALO「BD製品Q&A」をダブルクリックすると表示できます。

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルは、ユーティリティーCDを本製品にセットしたときに表示される画面（ドライブナビゲーター）から［マニュアルを読む］をクリックして表示します。

使いかた

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。また、ソフトウェアのマニュアルやヘルプにも使いかたが案内されていますので、あわせてご覧ください。

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご覧ください

使いかたガイドは、ユーティリティーCDを本製品にセットしたときに表示される画面から、［マニュアルを読む］をクリック→［添付ソフトウェアの使い方ガイドを見る］を選択して［開始］をクリックすると表示できます。

TurboUSBについて(USB接続のみ)

本製品には、転送速度を高速化する「TurboUSB」機能があります。ここでは、TurboUSB 機能の注意や設定の変更方法、設定の確認方法を説明します。

■注意

- USB2.0接続のみ対応です。USB1.1には対応しておりません。
- 付属のユーティリティーCDに収録されているTurboUSBは、本製品専用です。他の製品は、有効になりません。また、他の製品に付属のTurboUSBで本製品の転送速度を高速化することはできません。

■設定の変更方法

[スタート]-[（すべての）プログラム]-[BUFFALO]-[TurboUSB]-[TurboUSB for（本製品の製品名)] を実行すると、有効 / 無効を切り替えられます。

※ [スタート] メニューで TurboUSB が表示されない場合は、表面の Step.3 の手順で、TurboUSB を有効にしてください。

■設定の確認方法

● Windows 7の場合

① マイコンピュータ上のドライブアイコンを右クリックし、［プロパティ］を選択します。
② 画面の上にある［ハードウェア］タブをクリックします。
③「デバイス機能の概要」の「場所」に「TurboUSB」の文字が入っていれば、有効になっています。

● Windows Vista/XPの場合

タスクトレイのアイコン（ 、 ）をクリックします。表示されたメニューに「TurboUSB」文字が入っていれば、有効になっています。

USB 大容量記憶装置 (TurboUSB) - ドライブ (F:) を安全に取り外します　15:00

※画面は、お使いのOSによって異なります。

■TurboUSB機能が不要となったら

TurboUSB機能が不要になった場合は、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[BUFFALO]-[TurboUSB]-[アンインストール]でアンインストールできます。

※本製品のTurboUSBをアンインストールすると、本製品以外の製品のTurboUSB機能もアンインストールされます。本製品のTurboUSB機能を停止させたい場合は、アンインストールせず無効に設定することをお勧めします。

Q&A(困ったときは)

ユーティリティーCDには、本製品のQ&Aが収録されています。分からないことがあったときや、困ったときにご覧ください。Q&Aは以下の方法で表示できます。

1 ユーティリティーCDを本製品にセットします。
※Windows 7/Vista をお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exe の実行] をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。
※ドライブナビゲーターが起動します。起動しないときは、ユーティリティー CD 内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。

2 [Q&A]をクリックします。
※「BD製品 Q&A」がパソコンにインストールされます。

3 パソコンのデスクトップにあるBUFFALO「BD製品 Q＆A」をダブルクリックします。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意 あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- **本製品を長時間使用した場合は、一旦パソコンから取り外した後、数分経ってからお使いください。**
  本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。
- **カートリッジ付のDVD-RAMディスクを使用する場合は、カートリッジからディスクを取り出して本製品にセットしてください。**
  カートリッジ付のDVD-RAMディスクは、そのまま使用できません。
- **一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。**

CyberLink Blu-ray Disc Suiteのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電　話	0570-080-110(一般電話) 03-5977-7530（PHS、一部IP電話など)
受付時間	10:00～13:00　14:00～17:00 (土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
インターネット	http://jp.cyberlink.com/support

※株式会社バッファローでは、CyberLink Blu-ray Disc Suiteに関するお問合せは承っておりません。あらかじめご了承ください。

※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

CyberLink Blu-ray Disc Suite について

ソフトウェアの概要

CyberLink Blu-ray Disc Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

注意

- CPRM保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
- 「1回だけ録画可能(コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング10」でムーブしたCPRM対応メディアの再生をデジタル出力(DVI/HDMI)するには、HDCP対応VGAカードとHDCP対応モニターが必要です。

映像(映画など)ディスクの再生や、DVD レコーダーなどで録画したディスクを再生するには

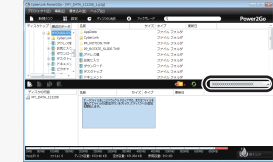
<PowerDVD(アップスケーリング再生対応)>

映像ディスクの再生ソフトウェアです。Blu-rayメディアの映像コンテンツやDVD-Video、市販のDVDレコーダーで録画したディスクの再生などを再生することができます。また、BD/DVDレコーダーで録画されたAVCREC形式のディスクの再生や、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービス「BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)」、Intel、NVIDIA、ATIの各グラフィックカードに最適化して低いCPU使用率でストレスのない影像を楽しむことができる「グラフィックボードの再生支援機能(ハードウェアアクセラレーション)」に対応しています。

BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)について
本製品は、BD-Liveに対応しています。BD-Liveとは、Blu-rayディスクの新しい機能で、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービスです。 BD-Live対応ディスクで、多様な最新のコンテンツ（最新の予告編、BD-Liveだけの特典やイベントなど）のダウンロードや、画期的なインタラクティブ機能を使ったコンテンツを鑑賞できます。使用方法は、BD-Live対応のディスクをご覧ください。

パスワード保護(暗号化)したディスクの作成や、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

<Power2Go>

データディスクや音楽CDなどを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。

本製品を選択してお使いください。

映像の編集をしたり、SD 画質の映像を HD 画質にアップスケーリングして、AVCHD や Blu-ray ディスクの作成をするには

<PowerDirector(アップスケーリング保存対応)>

動画編集をしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク（BDAV形式やBDMV形式）の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。PSP®やiPodで再生可能なMPEG4ファイルの作成も可能です。

※PSP®「プレイステーション・ポータブル」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
※本製品は、株式会社バッファローのオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。
※PSP®システムソフトウェアは、随時提供するバージョンアップによって様々な機能追加やセキュリティーの強化を行っております。お客様がお持ちのPSP®バージョンをご確認のうえ、常に最新版にアップデートしてご利用ください。PSP®システムソフトウェアの情報やアップデート方法については株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品情報ページ（www.jp.playstation.com/psp/）をご覧ください。
※iPodは、米国ならびにその他の国において登録されている米国アップルコンピュータ社の商標です。

映像をディスクに保存する(オリジナル映像ディスクの作成)、DVD レコーダーで録画した映像を編集するには

<PowerProducer>

高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影したHD映像をキャプチャーしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク（BDAV形式やBDMV形式）の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

<PowerBackup>

データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをDVDやCDに保存したいときにお使いください。

ビデオや写真のファイルを管理、編集するには

<MediaShow>

スライドショーを作成し、共有をするソフトウェアです。

パソコンのデータをディスクに保存するには

<InstantBurn>

ハードディスクやUSBメモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制 **本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**

分解禁止 **本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制 **電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。**
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く **本製品の取り付け / 取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチを OFF にし、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。**
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け / 取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

強制 **電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
さわってけがをする恐れがあります。

禁止 **AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。**
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

禁止 **レーザー光線を直視しないでください。**
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

強制 **小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

禁止 **濡れた手で本製品に触れないでください。**
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く **煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 **風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く **本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 **電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。**
- 設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

強制 **静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止 **次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。**
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ
  →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ
  →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ
  →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ
  →故障や感電の原因となります。

強制 **パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。**

強制 **各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。**
故障の原因となります。

強制 **本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータを MO ディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。**
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止 **トレーに、メディア以外のものを載せないでください。**
故障や火災の原因になります。

注意 **メディアは次の点に注意して大切にお使いください。**
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
  汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
  両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

禁止 **ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。**
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止 **メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。**
- 表面(レーベル面)に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

禁止 **シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。**
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止 **本製品へのアクセス中は、本製品から接続ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。**
データが消失、破損する恐れがあります。

強制 **定期的にレンズのクリーニングを行ってください。**
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止 **本製品へのアクセス中は、電源スイッチを OFF にしたり、システムをリセットしたりしないでください。**
データが消失、破損する恐れがあります。

禁止 **トレーを出したまま放置しないでください。**
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

注意 **トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。**
けがの恐れがあります。

禁止 **メディアを入れたまま移動しないでください。**
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチを OFF にしてから行ってください。

強制 **本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

禁止 **本製品の上に物を置かないでください。**
傷がついたり、故障の原因となります。

付属ソフトウェアのサポートについて

付属ソフトウェアのサポートは各ソフトウェアメーカーにて承っております。
ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。
※株式会社バッファローでは、付属ソフトウェアに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

外付Blu-rayドライブ　らくらく！セットアップシート　　2009年8月21日　初版発行　　発行／株式会社バッファロー